



輝く一瞬をカタチにして

Dear...® SOMETHING TO

住所：〒104-0061

東京都中央区銀座1-15-4 銀座1丁目ビル7F

電話番号：050-3551-7744 担当者：一瀬裕也

主要業務：ブランド開発事業、DX推進事業

ホームページ：https://dear-web.jp/

目指すゴール



Dear...® SOMETHING TO REMEMBERは、CSR(Corporate Social Responsibility)の取り組みを通じて、継続的に社会的な責任を果たすべく、当ブランド及びお客様・ビジネスパートナー・地域社会・行政等のステークホルダーと社会の間で共通価値の創造を最大化し、倫理的な事業活動を推進していきます。

サステナビリティの実践を促進するとともにSDGsへの取り組みを推進し、市場国や地域の社会課題解決を通じたブランド成長を目指します。



紛争鉱物採取（コンゴ民主共和国）

SDGsの取り組み紹介

紛争鉱物排除(トレーサビリティ)

1980年代～1990年代後半、アフリカの内戦下において、資金難に陥った反政府組織が鉱山を武力で占拠し、地域住民を酷使して生産された貴金属材料を資金源としていた問題が報告されています。非合法的に生産、取引された貴金属材料の収益は、兵器の購入に充てられるなど、紛争の長期化、深刻化へと発展しました。

こうした紛争鉱物を排除するため、2003年国連決議に基づき「キンバリー・プロセス」と呼ばれる国際認証制度が策定されました。現在、キンバリー・プロセスには日本を含む54の国と地域が加入し、紛争鉱物に対する不正取引を防止する活動を展開しています。

Dear...® SOMETHING TO REMEMBERは、ジュエリーブティックとして、このような紛争鉱物問題に取り組むべき社会的責任があると考え、キンバリー・プロセスに賛同するとともにトレーサビリティを追求していきます。